7インチ
ポータブルDVDプレーヤー

取扱説明書

▶ご使用になる前に、必ず本書をお読みください。

ZTO-PP106

グービック

※モニター画面はハメコミです

目　次

本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用にあたっては取扱説明書と保証書をよくお読み頂き、正しくお使い下さい。また必要な時にお読み頂ける様に大切に保管して下さい。

本文中の以下の用語は、それぞれ各社の登録商標です

■ DVD マークはDVD-Videoの統一マークです。
■ DISC マークは、ビデオCD、オーディオCDの統一マークです。
■ドルビー、ドルビーデジタル、DOLBYおよびダブルD記号 DD マークはドルビーラボラトリーズ社の登録商標です。

正しくお使いいただくためのご注意

CD再生についてのご注意:
本製品ではコンパクトディスク(CD)規格に準拠していない著作権保護技術付きの市販されている音楽ディスク、またコピーコントロールCDにつきましては動作、音質を保証できません。本製品での再生にあたりましては、音楽ディスクのパッケージの表示をよくお読み下さい。
※テレビで放映された画像やビデオソフトを営利目的、または公衆に視聴させる事を目的として画面の分割表示や圧縮、引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますのでご注意下さい。
※CD-R/RW、DVD-Rのご使用に際しましては、ディスクまたはレコーダー等の作成機器等の互換性や記録状態によって再生できない場合があり、全てのディスクの再生を保証するものではありません。

使用上の注意

●本体に強い衝撃を与えないで下さい。
●本製品には小さい部品が含まれております。幼いお子様などがご使用する際は、保護者の方が同伴して下さい。
●使用後はコンセントを抜いて下さい。長時間コンセントをさした状態で放置すると故障の原因となる場合があります。
●ホコリの多い場所、高温多湿な場所、直射日光の当たる場所などに長時間放置しないでください。
●静電気の起こりやすい場所で使用しないで下さい。
●本体、または付属バッテリーパック、電源アダプターの分解や解体はしないで下さい。
●バッテリーパックの過充電は非常に危険ですので指定された充電時間を守り、正しく充電を行って下さい。
●お車でご使用になる際は、本製品の電圧と車との電圧が合っているかをご確認下さい (DC12V) 。
※24V 車では使用できません。車種によっては取付け、接続ができない場合があります。
●運転中の視聴は事故の原因となりますので、絶対におやめ下さい。 また、車内への放置は故障の原因となりますので、おやめ下さい。

あらかじめご了承いただきたいこと

1. 本書の内容、本製品の仕様・機能・外観・価格等については、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤りなど、お気付きの点がございましたらご連絡下さい。
3. 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断ではご使用できません。
4. 万一、本機使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、予めご了承下さい。
5. 故障、修理、その他の理由に起因する損害および、逸失利益につきまして、当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承下さい。
6. 保証書への購入日・購入店の記載のないもの、保証書に記載された内容に相違のある場合等は当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
7. 本製品は、一般家庭内でのご使用を目的として製造されております。業務用としてのご使用には対応致しておりません。

■リージョンコード

DVDソフト及びプレーヤーには、市場シェアを守る目的からリージョンコードという規格が設定されています。
DVDソフトとプレーヤー両者のリージョンコードが一致しなければ、ソフトを再生することができません。

本製品のリージョンコードは「2」です。 「2」または「ALL」以外のDVDソフトは再生されません。

P02~ はじめに
第1章 P05~ 本体・外部機器の接続方法
第2章 P11~ 本体・リモコンの操作方法
第3章 P17~ セットアップ画面の設定方法
第4章 P25~ トラブルシューティング

ご使用いただく前に…

■セット内容をご確認下さい

以下の付属品が全てそろっているかをご確認下さい。 これらの付属品がそろっていない場合はお買い上げの販売店、または株式会社ゾックスまでお問い合わせ下さい。

品名	数量	品名	数量
本体	×1	電源コード	×1
リモコン	×1	ACアダプター	×1
映像 ／ 同軸デジタル音声ケーブル	×1	車載用DCアダプター(12V専用)	×1
音声ケーブル	×1	Li - ion バッテリーパック	×1
S映像ケーブル	×1	取扱説明書 ／ 保証書	×1
イヤホン	×1		

※車載用の DC アダプターは 12V 車専用です。24V 車では使用できません。 また、車載用変圧器などをご使用になると故障の原因となる場合があります。
※付属のリモコン用電池は、動作確認用です。

第1章

本体・外部機器の接続方法

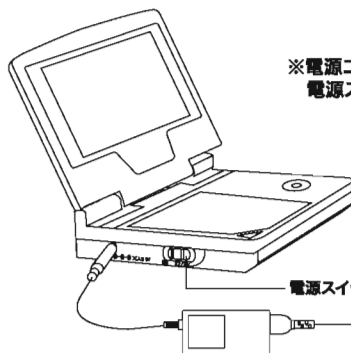
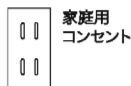
1. 電源接続方法

2. バッテリーパックの充電・接続方法

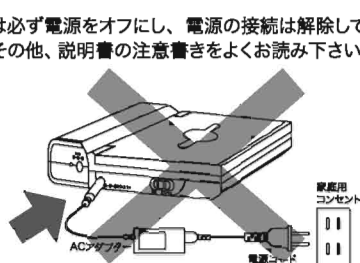
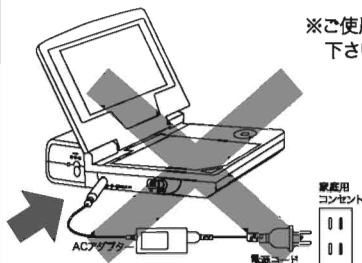
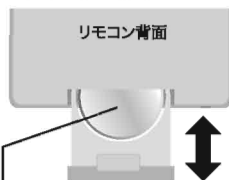
3. システム接続(映像・S映像出力)

4. システム接続(デジタル音声出力)

■付属のACアダプターで電源をつなぐ

バッテリーパックを使用せず、本体を再生する際は、本体の側面にある「DC 入力９V」の端子に AC アダプターと電源コードを差し込み、コンセントと接続してご使用下さい。

警告

バッテリーパックについて・・・
バッテリーパックを接続中は、本体にACアダプターを取り付けないで下さい。

※ご使用後は必ず電源をオフにし、電源の接続は解除して下さい。その他、説明書の注意書きをよくお読み下さい。

■リモコン電池のセット方法

この面に「＋」面が向くように電池をセットします。

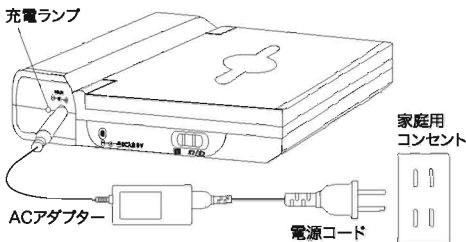
　リモコン背面にある電池ケースの先端部分を矢印方向に引き、電池ケースを取り出します。
　取付け時は電池の向きを確認し、そのまま押し込んで下さい。

- ■ 使用する電池はボタン形リチウム電池（CR2025）です。 電池を入れる際「＋」と「－」の向きを確認し、正しい向きでセットて下さい。
- ■ 長時間使用しない場合は電池を取り外して下さい。
- ■ 付属のリモコン用電池は、動作確認用です。

バッテリーパックの充電・接続方法

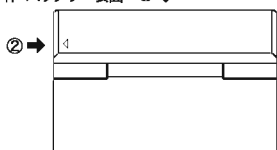
■充電をする

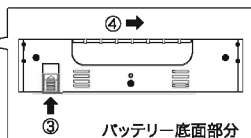
バッテリーパックを使用する場合は事前に充電を行う必要があります。 バッテリーパックの DC 入力 9V の端子に AC アダプターと電源コードを差し込み、コンセントと接続します。 バッテリーパックの充電が開始されると充電ランプが赤く点灯します。充電が完了しますとランプは緑色に変わります。

※バッテリーパックを使用しての再生中は電源コードを抜いて下さい。

■専用バッテリーパックの使用について

バッテリーパックの充電を使い果たした状態で、フル充電を行う場合にかかる時間は約 3 時間です。 また、フル充電の状態からの連続再生可能時間は約 2 時間です。

※充電・再生時間は使用状況によって異なります。 また、バッテリーパックの過充電は非常に危険です。充電終了後には必ず AC アダプターを取り外して下さい。

■バッテリーパックの取り付けと取り外し

■バッテリーパックの取り付け

バッテリーパックを ① 方向にあて、本体と密着させます。 その状態から、バッテリーパックを ② 方向にスライドさせロックさせます。

■バッテリーパックの取り外し

バッテリーパックの底面部分に取外し専用のスイッチ ③ があります。 ③ を矢印方向に押した状態で ④ の方向にバッテリーパックをスライドさせながら取り外します。

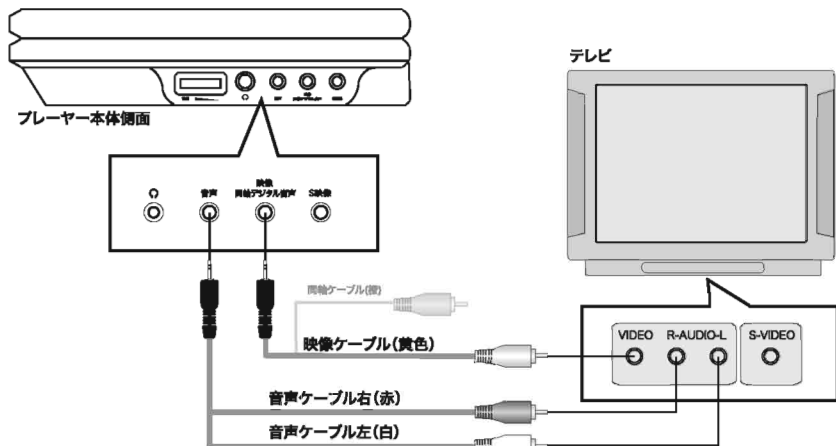
⚠ 専用バッテリーパックの使用に関するご注意

- ●誤った取り付け方法でバッテリーを装着しますと、故障や破裂等の事故を引き起こす恐れがございます。
- ●充電中にバッテリーパックが異常に熱を持ったり、異臭や煙などを発した場合は直ちに充電を中止し、販売店もしくは株式会社ゾックスまでご連絡下さい。 尚、上記のような症状が見られたバッテリーパックは、使用しないで下さい。
- ●バッテリーの分解・改造は絶対に行わないで下さい。 故障や感電などの事故につながる恐れがございます。
- ●再生と充電は同時に行わないで下さい。AC アダプターもしくは DC アダプターを使用し再生する場合は必ずバッテリーパックを取り外して下さい。
- ●バッテリーパックの充電には、必ず付属の AC アダプターを使用して行って下さい。
- ●充電を行う際は本体の電源を「オフ」の状態にして下さい。
- ●バッテリーパックの充電は、残量がなくなった後に行って下さい。
- ●保管場所にご注意下さい。 直射日光の当たる場所や、炎天下の車内、火のそば、ストーブの前面などの高温になる場所や、湿度の高い場所での使用・放置をしないで下さい。 保管に際してはバッテリーを本体から取り外し、常温で湿気の少ない場所に置いて下さい。
- ●過充電を行いますと、バッテリーの故障や事故を引き起こす恐れがございます。 また、バッテリーパックの消耗を早める場合がございますのでご注意下さい。
- ●バッテリーパックは消耗品です。 使用頻度により、再生可能時間は徐々に短くなります。

P02～ はじめに
第1章 P05～ 本体・外部機器の接続方法
第2章 P11～ 本体・リモコンの操作方法
第3章 P17～ セットアップ画面の設定方法
第4章 P25～ トラブルシューティング

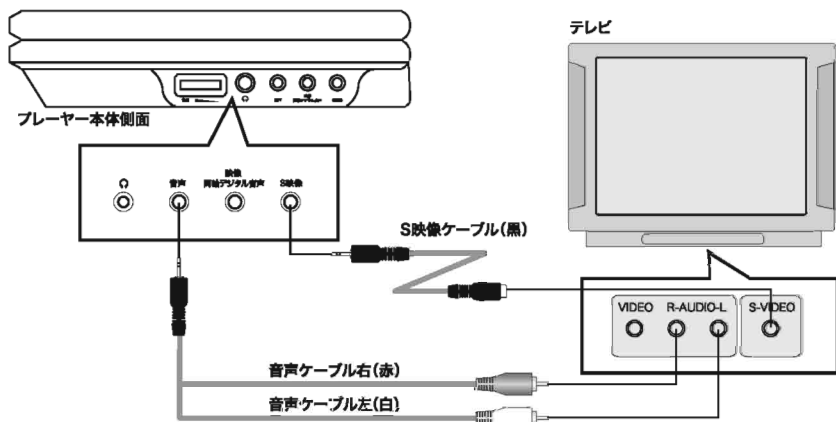
ご家庭のテレビモニター等に映像、音声を出力される場合の接続方法です。

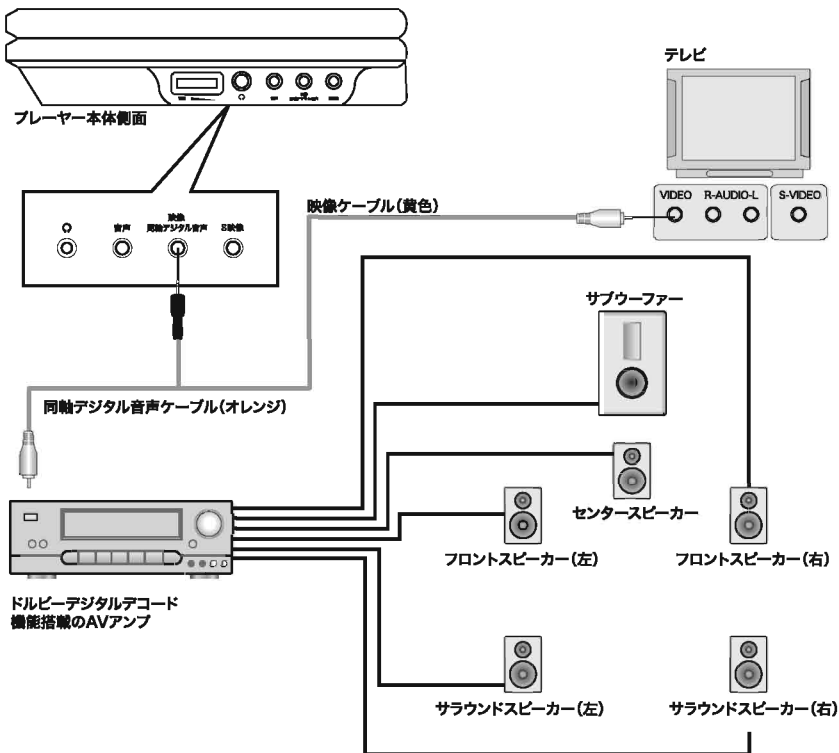
ポータブルDVDプレーヤー ― テレビ

▶映像出力・音声出力を使用した接続方法

※付属の音声ケーブル／映像ケーブルを使用して下さい。

ポータブルDVDプレーヤー ― テレビ

▶S映像出力を使用した接続方法

出力したいテレビモニター等に S 映像入力端子がある場合の接続方法です。 輝度信号・色信号を 2 つに分けて伝送するため、より良い画質での出力が可能です。

※付属の音声ケーブル／S映像ケーブルを使用して下さい。

AVアンプ等を使用してデジタル音声出力をされる場合の接続方法です。

付属の映像／同軸デジタル音声ケーブルを使用して下さい。

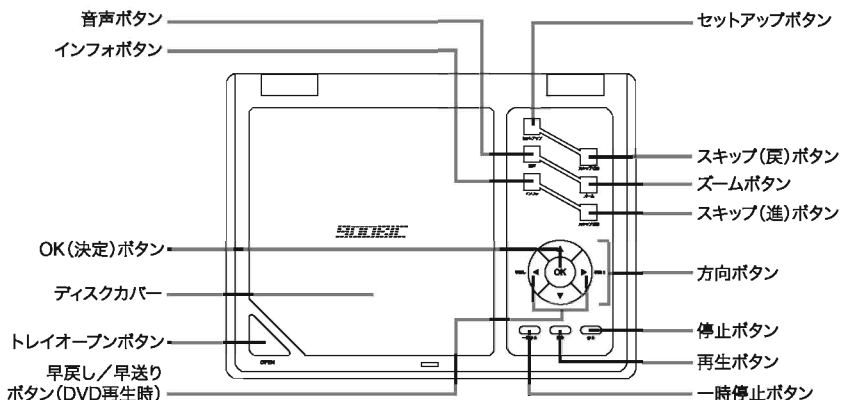
※この方法で接続する際、セットアップの変更が必要です。
　オーディオ設定画面→デジタル出力→SPDIF/RAWまたはSPDIF/PCMを選択して下さい(→P22参照)。

P02〜 はじめに
第1章 P05〜 本体・外部機器の接続方法
第2章 P11〜 本体・リモコンの操作方法
第3章 P17〜 セットアップ画面の設定方法
第4章 P25〜 トラブルシューティング

第2章

本体・リモコンの操作方法

P02～ はじめに
第1章 P05～ 本体・外部機器の接続方法
第2章 P11～ 本体・リモコンの操作方法
第3章 P17～ セットアップ画面の設定方法
第4章 P25～ トラブルシューティング

本体内面

【操作方法】：DVD 再生時、「早戻し／早送りボタン」を長押しすることにより、ディスクの早戻し／早送りが行われます。 ボタンを押し続けることにより「×2→×4→×8→×16→×32→標準」の順に切り替わります。 ※ディスク再生時以外や、設定画面等では「左右方向ボタン」として機能します。

本体側面

ディスクトレイオープン時

バッテリーパック

本機を初めて使用する場合は、ピックアップ部に保護用のカバーが付いています。 保護用カバーが付いている状態では再生が行われません。 保護用カバーを取り外した後にディスクをセットし、再生を行って下さい。

リモコン各部名称

1. 電源ボタン
2. セットアップボタン
3. インフォボタン
4. タイトルボタン
5. 早戻しボタン
6. 早送りボタン
7. コマ送りボタン
8. 決定ボタン
9. スキップ（戻）ボタン
10. スキップ（進）ボタン
11. 数字ボタン
12. 消音ボタン
13. メニューボタン
14. サーチボタン
15. サブタイトルボタン
16. 再生ボタン
17. 方向ボタン
18. 停止ボタン
19. シフトボタン

電源　セットアップ　メニュー　消音
インフォ　タイトル　サブタイトル　サーチ
再生
コマ送り　決定
停止
1（リピート）　2（A-B）　3（プログラム）　4（音声）
5（アングル）　6（ズーム）　7（スロー）　8
9　0　+10　シフト
ZTYPE

■シフトボタンを用いた操作

　シフトボタンを押してモードを切替え、シフトモード - オン（SHIFT On）の状態で数字ボタン（1～7）を押すとボタン機能が変更されます。
※シフトモードのオン／オフ（SHIFT On ／ SHIFT Off）は画面右上に表示され、シフトボタンを押す度にオン／オフが切り替わります。
　シフトボタンによる機能の変更は以下の通りで、各ボタンの説明は次ページをお読み下さい。
※24. 音声ボタンはディスクの仕様によっては対応できません。

リモコン操作方法

	ボタン名称	画面表示	機能説明
1	電源ボタン	―	電源のオン／オフの切替えを行います。
2	セットアップボタン	セットアップ画面を表示	セットアップ画面を表示し、各種設定を行います。セットアップの詳細については P17-24 をお読み下さい。
3	インフォボタン	インフォ画面を表示	画面上部にインフォ画面が開き、ディスクの経過時間や残り時間の表示を行います。DVD 再生時：タイトル経過（時間）→タイトル残り（時間）、チャプター経過（時間）→チャプター残り（時間）→その他詳細の表示→表示オフの順に切替ります。CD 再生時：シングル経過（時間）→シングル残り（残り時間）→タイトル経過（ディスク経過時間）→タイトル残り（ディスク残り時間）の順に表示を行います。
4	タイトルボタン	―	DVD 再生時にディスクのタイトル画面を表示します。　※ディスクにより対応できない場合があります。
5	早戻しボタン	◀◀	早戻しを行います。ボタンを押す度に巻戻し速度が変わります。x2 → x4 → x8 → x16 → x32 →早戻し解除
6	早送りボタン	▶▶	早送りを行います。ボタンを押す度に早送り速度が変わります。x2 → x4 → x8 → x16 → x32 →早送り解除
7	コマ送りボタン	❚❚／❚▶	1 回押すと一時停止されます。DVD 再生時にボタンを連続で押すとコマ送りを行い、再生ボタンでコマ送り機能を解除します。
8	決定ボタン	―	セットアップ画面やメニュー画面の項目の選択・決定を行います。
9	スキップ(戻)ボタン	❚◀◀	DVD 再生時：チャプターのスキップ（戻）を行います。CD 再生時：トラックのスキップ（戻）を行います。
10	スキップ(進)ボタン	▶▶❚	DVD 再生時：チャプターのスキップ（進）を行います。CD 再生時：トラックのスキップ（進）を行います。
11	数字ボタン	―	各種設定の数値入力等に使用します。
12	消音ボタン	🔇／🔊	音量をゼロにします。再度、消音ボタンを押すことで元の音量に戻ります。
13	メニューボタン	―	DVD 再生時にディスクメニュー画面を開きます。　※ディスクにより対応できない場合があります。
14	サーチボタン	サーチ画面を表示	画面左上にサーチ画面が表示されます。DVD 再生時：サーチ画面を表示し、タイトル・チャプター数の表示と数字入力により指定チャプターの再生を行います。操作は数字入力後（数字入力は「数字ボタン」、もしくは「方向ボタン」を使用し行います)、「再生ボタン」で決定します。　CD 再生時：ディスクの時間を指定して再生を行います。　※ディスクにより設定できない項目があります。
15	サブタイトルボタン	現在選択されている言語を表示	DVD 再生時に字幕言語の切替えを行います。現在選択されている言語が画面左下に表示され、ボタンを押すごとに言語が切り替わります。ディスクのメニュー設定や、本体のセットアップと合わせて使用して下さい。※操作はディスクメニューの設定に準じます。また、ディスクの仕様により対応できないものもあります。
16	再生ボタン	▶	DVD・CD の再生を行います。　また、各種設定の決定の際にも使用します。
17	方向ボタン	―	セットアップ画面等で項目の選択に使用します。
18	停止ボタン	▶❚／■	再生中に、停止を 1 回押した場合はその場面を保って停止状態となります（一旦停止)。停止ボタンを 2 回押すと完全に停止します。
19	シフトボタン	SHIFT ON ／ OFF	数字ボタン 1 ～ 7 のボタン効果の切替えを行います。またシフトモードを解除する際は、再度シフトボタンを押します。もしくは一度電源を切り、再度電源を入れて下さい。　※シフトモードのオン・オフは画面右上に表示されます。
20	リピートボタン	🔁	再生時にリピート再生を行います。リピートボタンを押す度にリピートモードが変更されます。DVD 再生時：チャプター→タイトル→ ALL →リピート再生解除　CD 再生時：Track（1 曲）→ ALL（全曲）→リピート再生解除
21	A-B ボタン	リピート A － B	指定範囲のリピート再生を行います。ボタンを 1 回押す：指定範囲開始地点 A を作成。ボタンを 2 回押す：指定範囲終了地点 B を作成・指定範囲リピート再生実行。ボタンを 3 回押す：リピート再生解除。※ AB リピート再生中は画面右上に AB リピートマークが表示されます。
22	アングルボタン	🎥	画面左下にアングルマークが表示されます。アングル機能付きの DVD ディスクを再生時に、ボタンを押すごとにアングルが切り替ります。　※アングル機能付きのディスクでもディスクの仕様により対応できない場合があります。
23	ズームボタン	▭	画面右端に拡大の度合いを表すズームマークが表示されます、DVD 再生時に再生している映像表示の拡大を行います。ボタンを押す度に、x2 → x4 →ズーム解除の順番に倍率が変わります。　※ズーム機能操作時、画面に表示されるズームマークは非表示にすることができません。
24	音声ボタン	―	オーディオの切替えをおこないます。DVD 再生時：音声言語の切替えを行います。※操作はディスクメニューの設定に準じます。また、ディスクにより対応できない場合があります。CD 再生時：モノラル（右）→ステレオ→モノラル（左）の順に音声出力が切替ります。
25	プログラムボタン	プログラム画面を表示	プログラム画面が表示され、プログラムを作成することにより再生する順番をお好みで指定し、再生することができます。DVD 再生時：タイトル・チャプターを選択し、組み合わせて再生する事ができます。CD 再生時：トラックを選択し、組み合わせて再生する事ができます。　※使い方の詳細については、P16 をお読み下さい。
26	スローボタン	❚▶	DVD 再生時にスロー再生を行います。ボタンを押す度に 1/2 → 1/4 → 1/8 → 1/16 → 1/32 →解除の順にスロー再生を行います。

■電源のオン／オフ

本体を起動させる

1. 付属の AC アダプター、もしくは充電済みのバッテリーパックを使用して電源を接続します。車載でご使用になる場合は、付属の DC アダプター（12V 車専用）を接続して下さい。
2. 本体側面の電源スイッチを「オン」にして下さい。
   ※電源を入れる際は、あらかじめ音量を小さめに設定しておいて下さい。
3. 本体のディスクトレイオープンボタンを押してディスクカバーを開け、ディスクをセットして下さい。 ※本機を初めて使用する場合はピックアップ部に保護用のカバーが付いています。 ディスクをセットする前に、保護用のカバーを取り外して下さい（P12 参照）。
4. ディスクをしっかりセットしたことを確認したら、ディスクカバーをしっかりと閉じて下さい。自動的に読み込みを開始し再生が始まります。

使用後は・・・

ディスクの回転が完全に停止するまで待ち、はじめにリモコンの電源ボタンで電源を「オフ」にした後、本体の電源スイッチを「オフ」にして下さい。 また、長時間使用しない場合は電源（AC アダプターやバッテリーパック等）の接続を解除して下さい。

■ボタン操作／画面表示の補足

インフォ画面について

右図がインフォボタンにより表示されるインフォ画面です。現在設定、または再生されている内容についての情報を表示します。

インフォボタンを 1 回押すと、画面 1 が表示されボタンを押すごとに③の時間表示部分が「タイトル経過→タイトル残り→チャプター経過→チャプター残り」に切り替わり表示されます。 インフォボタンを 5 回押すと画面 2 が表示され、現在の各種設定を確認することができます。

①現在再生されているタイトル
②現在再生されているチャプター
③タイトル・チャプターの経過・残り時間
④現在の状態（再生・一時停止など）
⑤現在設定されているテレビタイプ
⑥現在設定されている字幕言語
⑦現在選択・表示されているアングル
⑧現在設定されている音声言語

※インフォ画面は情報を表示するための機能です。インフォ画面から早送り・スキップなどの操作、また言語設定などの変更はできません。

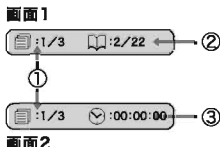
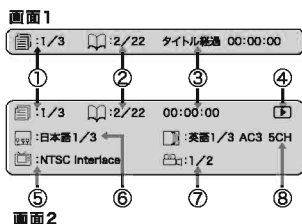
画面1
:1/3 :2/22 タイトル経過 00:00:00
① ② ③ ④
:1/3 :2/22 00:00:00
:日本語1/3 :英語1/3 AC3 5CH
:NTSC Interlace :1/2
⑤ ⑥ ⑦ ⑧
画面2

サーチ画面での操作

右図がサーチボタンにより表示されるサーチ画面です。 指定の画面へのスキップが可能で、インフォボタンを押すごとに右図の画面 1・2 が切り替わります。 以下項目についての指定が可能です。

「①タイトルの指定 ／ ②チャプターの指定 ／ ③時間の指定」操作方法については左の表をお読み下さい。

※ディスクにより設定できない項目があります。

P02～ はじめに
第1章 P05～ 本体・外部機器の接続方法
第2章 P11～ 本体・リモコンの操作方法
第3章 P17～ セットアップ画面の設定方法
第4章 P25～ トラブルシューティング

プログラム画面での操作

▶プログラムを作成することで、お好みのタイトル・チャプター順序での再生が行えます。

[DVD 再生時]

リモコンのシフトボタンを押し、シフトモードに切り替えた後、プログラムボタンでプログラム画面を表示します。

右図が表示されるプログラム画面で A 部分に再生順序、B 部分にタイトルの選択項目、C 部分にチャプターの選択項目が表示されます。 A→B→C の順番で項目の選択を行って下さい。

リモコンでの操作手順は、

①画面上で選択状態にあるものは黄色で表示されます。 上下左右の方向ボタンで選択項目を切り替え、C 部分（チャプター）の選択を終えたところで、決定ボタンで確定します（プログラム修正の場合は、削除したいプログラムを A 部分で選択し停止ボタンで内容を削除することができます)。

②プログラムができあがったら、再生ボタンでプログラムを実行して下さい。

※プログラム再生を解除したい場合は、上記①の手順でプログラムの削除を行うか、ディスクを停止もしくは電源を一度オフにしてから再度再生を行うとプログラムが削除されます。

[CD 再生時]

DVD と同様の手順で、再生順序とトラックの選択を行って下さい。

音楽CDの再生

音楽 CD を再生する場合、初期設定では画面上に何も表示されません。 画面表示が必要な場合は、リモコンのインフォボタンを押すごとにトラック数と「シングル経過」→「シングル残り」→「タイトル（ディスク）経過」→「タイトル（ディスク）残り」→「表示オフ」が切り替わります。

再生、停止、早送り・早戻し、スキップ（進・戻）の操作はDVD再生時と同様です。また、10曲目以降のトラックを選択する場合は、リモコンの+10 ボタンを押した後に一桁目を数字ボタンより入力して下さい（20 曲目以降を入力する場合は、+10 ボタンを 2 度押して下さい)。

MP3ファイルCD・JPEGファイルCDの再生

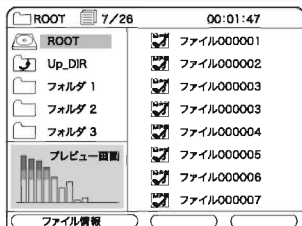
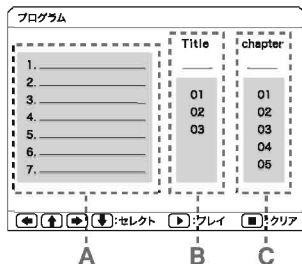
MP3 ファイルや JPEG ファイルを書き込んだディスクを再生すると、右図の様なメニュー画面が表示されます。 画面左側にはフォルダ、右側にはその中身が表示されます。

上下左右方向ボタンを使用してフォルダとファイルを選択します。フォルダを選択し、決定ボタンを押すとフォルダの中身が表示されます（進んだ項目を前に戻したい場合はリモコンの左方向ボタンを押す、もしくは Up_DIR フォルダを選択し決定ボタンを押します)。 上下ボタンでファイルの選択を行い、決定ボタンを押すとファイルの再生を行います。

JPEG ファイル再生中にメニューボタンを押すと、メニュー画面を表示する事ができます。

※MP3 ファイルや JPEG ファイルを再生する時に表示されるメニュー画面は、記録状態やディスクの仕様によってはファイル名が正しく表示されなかったり右図の様に表示されない場合があります。

※MP3 ファイルや JPEG ファイルは設定や記録状態により、音が割れて再生されたり、不完全な画像が再生される場合や、再生が行われない場合があります。

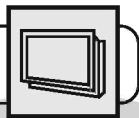
第3章

セットアップ画面での設定方法

リモコン及び本体のセットアップボタンを押すと、画面上にセットアップ画面が表示され、各種設定の変更が行えます。

▶セットアップ画面でのリモコン操作

設定画面では選択されている項目が黄色、もしくは✓マークで表示されます。「↑↓方向ボタン」で画面内項目の上下、「←→方向ボタン」で左右へ選択項目を移動し、「決定ボタン」で確定します。
各画面での設定の詳細は、各々のページに記載されている説明をお読み下さい。

言語設定
…主に表示言語に関わる設定を行います。 →P19

画像設定
…主に表示画像に関わる設定を行います。 →P21

オーディオ設定
…主に音声出力に関わる設定を行います。 →P22

一般設定
…主に初期設定等を行います。 →P23

設定終了
…セットアップ画面を終了します。

言語設定

▶言語設定画面では、主に表示言語に関する変更を行います。

セットアップボタンを押すと、画面上にセットアップ画面が表示されます。

P18 の手順で言語設定を選択し、変更したい項目にカーソルを合わせ変更内容の選択を行い、決定ボタンで設定の切替えを行って下さい。

OSD言語

▶セットアップ画面での言語設定の変更を行います。

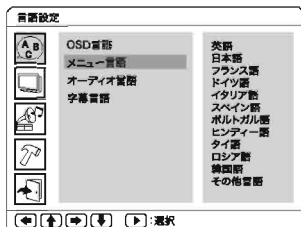
以下の言語からの選択が可能です。　英語／日本語

※ディスクの仕様によっては対応できないものもあります。

メニュー言語

▶ディスクメニュー画面での言語設定の変更を行います。

ディスクメニューのメニュー言語設定と合わせてご使用下さい。以下の言語からの選択が可能です。

英語／日本語／フランス語／ドイツ語／イタリア語／スペイン語／ポルトガル語／ヒンディー語／タイ語／ロシア語／韓国語／その他言語

※ディスク再生時には選択できません。また、ディスクの仕様によっては対応できないものもあります。

オーディオ言語

▶音声言語の設定の変更を行います。

ディスクメニューの音声言語設定と合わせてご使用下さい。以下の言語からの選択が可能です。

英語／日本語／フランス語／ドイツ語／イタリア語／スペイン語／ポルトガル語／ヒンディー語／タイ語／ロシア語／韓国語／その他言語

※ディスク再生時には選択できません。また、ディスクの仕様によっては対応できないものもあります。

字幕言語

▶字幕表示の言語設定の変更と、オン／オフの切替えを行います。

　ディスクメニューの字幕言語設定ならびに、リモコンのサブタイトルボタンを合わせてご使用下さい。 以下の言語からの選択が可能です。
　英語／日本語／フランス語／ドイツ語／イタリア語／スペイン語／ポルトガル語／タイ語／ロシア語／韓国語／その他言語／オフ

※ディスク再生時には選択できません。また、ディスクの仕様によっては対応できないものもあります。

▶画像設定画面では、主に表示画像に関する変更を行います。

セットアップボタンを押すと、画面上にセットアップ画面が表示されます。

P18 の手順で画像設定を選択し、変更したい項目にカーソルを合わせ変更内容の選択を行い、決定ボタンで設定の切替えを行って下さい。

テレビタイプ

▶テレビ表示(外部出力)の画面比率の変更を行います。

4：3 PS …横長のワイド映像の一部を切り出し、4：3の画面サイズに変換します。
4：3 LB …横長のワイド映像を4：3の画面サイズに縮小し、上下に黒帯を表示します。
16：9 …映像を16：9の比率で表示します。

※画面の比率はディスクの仕様により異なります。ディスクによっては選択した比率での表示ができない場合があります。また、ディスクによっては再生中にテレビタイプの変更ができないものがあります。その際は、ディスクを一時停止または停止した状態でセットアップ操作を行って下さい。

テレビシステム

▶テレビ方式の設定の変更を行います。

NTSC ／ PAL ／ AUTO から選択して下さい。 日本国内のテレビ方式は NTSC です。通常は NTSC を選択して下さい。

※テレビ方式の選択が適切でない場合、映像表示できないことがあります。

■PAL 方式・NTSC 方式について

NTSC方式・PAL方式とは、国別で分かれているテレビ方式の種類です。 世界には大きく分けて 3 つのテレビ方式があり、ヨーロッパ各国では主に PAL 方式が採用され、日本やアメリカでは一般に NTSC 方式が採用されています。

本製品のセットアップメニューの中には、このテレビ方式を切替える機能があります。 日本で使用されるテレビ方式のほとんどは NTSC 方式です。 通常の設定は NTSC を選択して下さい。

▶オーディオ設定画面では、主に音声出力に関する変更を行います。

セットアップボタンを押すと、画面上にセットアップ画面が表示されます。

P18 の手順でオーディオ設定を選択し、変更したい項目にカーソルを合わせ変更内容の選択を行い、決定ボタンで設定の切替えを行って下さい。

デジタル出力

▶外部スピーカーとの接続設定の変更を行います。

デジタル音声出力を使用する際は、設定を切替えて下さい。

SPDIF／PCM…同軸デジタル対応の2chドルビーデジタルアンプを使用する場合に選択します。

SPDIF／RAW…同軸デジタル対応のドルビーデジタル5.1chまたは、DTS機能搭載のアンプをしようする場合に選択します。

オ　フ…アナログ音声を出力します。

※通常の音声出力（黄・白）からの接続の場合は設定の必要はありません。

ダウンミックス

▶出力チャンネル設定の変更を行います。

Lo ／ Ro（ステレオ）：初期設定ではステレオが選択されています。

Lt ／ Rt：同軸デジタル音声出力を使用する場合に選択します。

▶一般設定画面では、主に初期設定に関する変更を行います。

セットアップボタンを押すと、画面上にセットアップ画面が表示されます。

P18 の手順で一般設定を選択し、変更したい項目にカーソルを合わせ変更内容の選択を行い、決定ボタンで設定の切替えを行って下さい。

ペアレンタル

▶視聴(年齢)制限を行います。

視聴制限の変更を行うにはパスワードの入力が必要になります。

1.(KID SAFE) → 幼児が見ても問題ありません。
2.(G) → 子供が見ても問題ありません。
3.(PG) → 子供にとって不適切なシーンがあります。
4.(PG 13) → 13歳以下にとって不適切なシーンがあります。
5.(PGR) → 17歳以下にとって不適切なシーンがあります。
6.(R) → 17歳以下は親、もしくは大人の同伴が必要です。
7.(NC17) → 17歳未満は見ることができません。
8.(ADULT) → 18歳以下は見ることができません。

※ディスク再生時には選択できません。また、ディスクの仕様によっては対応できないものもあります。

パスワード

▶パスワード設定の変更を行います。

工場出荷時の状態で、パスワードは「8888」に設定されています。 新たにパスワードを設定する場合は「旧：現在のパスワード／新：新しいパスワード／再入力：確認のため、新しいパスワードの再入力」の順に行って下さい。

※初期設定のパスワード：8888

スタイル

▶本セットアップ画面デザインの変更を行います。

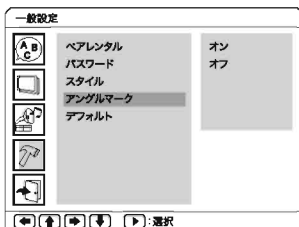
お好みに合わせて、設定画面のデザイン変更を行って下さい。

アングルマーク

▶アングル画面の変更を行います。

アングル機能のあるディスクを再生時に、アングルマークの表示／非表示を切替えます。

一般設定
ペアレンタル
パスワード
スタイル
アングルマーク
デフォルト
オン
オフ
:選択

※ディスク再生時には選択できません。 また、ディスクの仕様によっては対応できないものもあります。

デフォルト

▶各種設定を工場出荷時の状態に戻します。

実行を選択すると、全ての設定をリセットします。変更を加えた設定はすべて工場出荷時の状態に戻ります。

第4章

トラブルシューティング

故障かな？　と思ったら

本製品が正常に機能しない場合は、こちらをお読み下さい。故障の原因と思われる内容とその解決方法を確認することができます。 また、本ページを確認の上で解決できない内容がある場合は販売店、または株式会社ゾックスまでご連絡下さい。

起動しない

① プレイヤー本体・リモコン・バッテリーの確認

●コンセントがしっかり接続されているかを確認して下さい（→P06-07）。
●プレーヤーの電源が入っているかを確認して下さい（→P06）。
●電源をオンにした状態のまま本機を放置していると、自動的に電源がオフの状態になる事があります。その場合は一度、本体電源スイッチをオフに合わせ、再度スイッチをオンにして下さい。
●バッテリーパックを使用している場合は、充電の残量が少なくなっている場合があります（→P07）。

再生しない

① プレイヤー本体の確認

●ピックアップユニットの読み込みレンズ部が汚れ、または傷付いている場合、ディスク読み込み不良の原因になります。 慎重にお取り扱い下さい。
●設置場所（温・湿度等の原因）によっては本体内部に結露ができる場合があります。 結露の場合はディスクを取出し、1～2 時間程度本体電源を入れたまま放置し再度ディスクを読み込ませて下さい。
●プレイヤー本体が異常に熱く感じる場合は、一度冷ます必要があります。 ディスクを取り出し電源を落としてからコンセントを抜き、本体の熱が冷めるまで放置し、再度ディスクを読み込ませて下さい。
●本機を初めて使用する際は、ディスクカバーを開き、本体ピックアップユニット部保護用のカバーを取り外して下さい。 保護用のカバーを付けた状態のままディスクをセットしても、読み込み・再生を行うことができません（→P12）。

② 外部機器との接続の確認

●ビデオ一体型の TV やビデオデッキに本機を接続すると、映像が乱れて見る事ができません。 これはマクロビジョンコピーガードが働いている為です。 TV のビデオ入力端子に直接接続して下さい。 また、一部のビデオ一体型 TV は視聴中にもコピーガードが働く事があります。 詳しくはビデオ一体型 TV のメーカーへお問い合わせ下さい。

③ 再生ディスクの確認

●プレーヤーにディスクが正しく入っているか確認して下さい。 ディスクが逆さまに入っていないか、または汚れていたり傷ついていないかを確かめて下さい。
●DVD レコーダーやパソコン等で録画した DVD-R を使用する際、互換性により再生できない場合があります。 また、VR モードで作成したものや、ファイナライズを行っていないディスクには対応しておりません。 ※レコーダーにはビデオ（DVD-Video）モードと VR モードの記録方式があり、ビデオモードは市販されている DVD ビデオと同じ記録方式です。 VR モードはビデオレコーディングフォーマットで、多彩な録画編集機能が特徴ですが、VR 方式に対応した機器でのみ再生可能です。
●本製品で DVD-RW、DVD-RAM を再生することはできません。
●DVD-R、CD-R/RW はディスクの特性や記録状態によって再生ができない場合があります。

画面が映らない

① プレイヤー本体の確認

●本体の電源が入っているか確認して下さい（→P06）。
●プレーヤーのレンズ、ディスクが汚れていたり、傷ついていないかを確認して下さい。
●電源をオンにした状態のまま本機を放置していると、自動的に電源がオフの状態になる事があります。その場合は一度、本体電源スイッチをオフに合わせ、再度スイッチをオンにして下さい。

② 外部機器との接続の確認

●テレビと接続する場合は、テレビ側の電源も入れて下さい。
●テレビと接続する場合はテレビ側の入力切替えを行って下さい。 また、テレビと接続する場合はプレーヤーとテレビの接続ケーブルが断線されていないかを確かめて下さい。 断線されている恐れがある場合は接続ケーブルを交換して下さい。

画面がかすれる、よじれる、不完全な画像が映る

① 本体の確認

●電源が入っている時、プレーヤー側の「停止」ボタンを3回押して下さい。 完全にディスクが停止してから、再度再生を行って下さい。

② 外部機器との接続の確認

●TV および、プレーヤー本体の出力方法をもう一度見直して下さい。 TV とプレーヤーの間に他の機器を接続している場合は、その機器を取り除き、直接接続して下さい（→P08-09）。

③ 再生ディスクの確認

●ディスクに損傷、汚れがないかを確認して下さい。
●DVD-R、CD-R/RW はデータの形式等によって正常に再生されない場合があります。 日本国内で市販、もしくはレンタルされているディスクを再生して正常に再生されるかを確認して下さい。

④ セットアップ画面からの設定の確認

●テレビ方式が NTSC に設定されているかを確認して下さい。 セットアップ画面の画像設定→TV システム項目にて確認することができます（→P21）。
●セットアップ画面から一般設定ページ→デフォルトを選び、全ての設定をリセットをして下さい。

音が出ない・音声出力が完全でない

① 本体及びリモコン操作の確認

●本体の音量が上がっているかを確認して下さい（→P12）。
●イヤホンを使用時には、イヤホンプラグが本体のイヤホンジャック（ヘッドホン出力）に正しく差し込まれているかを確認して下さい（→P12）。
●リモコンの「消音」ボタンが押されていないかを確認して下さい。
●DVD 再生時、巻戻し／早送り／一時停止／スロー再生の状態になっていないかを確認して下さい。

② 外部機器との接続の確認

●テレビや外部アンプとの接続時、テレビと外部アンプの電源が入っているかを確認して下さい。
●テレビと接続を行う場合は、テレビとプレーヤーの音声ケーブルが正しく接続されているかを確認して下さい（→P08-09）。
●テレビや外部機器と接続を行う場合は、音声ケーブルが断線されていないかを確認して下さい。 断線されている恐れがある場合は接続ケーブルを交換して下さい。
●テレビと接続を行う場合は、テレビ側の消音（MUTE）ボタンが押されていないかを確認して下さい。

③ 再生ディスクの確認

●DVD-R、CD-R/RW はデータの形式等によって正常に再生されない場合があります。 日本国内で市販、もしくはレンタルされているディスクを再生して正常に再生されるかを確認して下さい。

④ 設定のリセット

●これらの項目を試しても、音が出ない場合はセットアップ画面→一般設定→デフォルトを実行し、全ての設定を工場出荷時の状態に戻して下さい（→P24）。

? リモコン操作ができない

① リモコン送受信の確認

●リモコンと本体との間に、送受信の妨げになるような障害物がないかを確認して下さい。
●リモコンがプレーヤー本体に向けられているかを確認して下さい。

② リモコン電池取付け方法の確認

●リモコンの電池の向き（＋プラス、－マイナス）が正しくセットされているかを確認して下さい（→P06）。
●リモコンの電池が切れていないかを確認して下さい。 付属のリモコン用電池は動作確認用になります。 通常ご使用になる場合は、別途お買い求め下さい。 使用する電池はボタン型リチウム電池（CR2025）です（→P06）。

ＴＶと接続した場合、ＴＶ画面が白黒・乱れる様な画面について

電源を入れて ―― **① 画面が白黒になってしまう！** / **② 映像が乱れる！**

●上記の症状は初期不良ではございません。
●対処方法
　電源を入れて TV と接続した時に、接続した TV 画面が上記①・②のような状態だった場合は、搭載のモニターにてセットアップ画面を表示させ、画像設定→テレビシステムを NTSC に設定して下さい。
※ディスクが PAL 方式の場合は、国内のテレビ（NTSC 仕様）では設定を変更しても再生する事は出来ません。 再生するディスクの仕様と接続している TV の仕様を確認して下さい。

■PAL 方式・NTSC 方式について

　NTSC 方式・PAL 方式とは、国別で分かれているテレビ方式の種類です。世界には大きく分けて 3 つのテレビ方式があり、ヨーロッパ各国では主に PAL 方式が採用され、日本やアメリカでは一般に NTSC 方式が採用されています。
　本製品のセットアップメニューの中には、このテレビ方式を切替える機能があります。日本で使用されるテレビ方式のほとんどは NTSC 方式です。通常の設定は NTSC を選択して下さい。

7インチ ポータブルDVDプレーヤー グービック

■型番	ZTO-PP106
■本体サイズ	W210 × H155 × D39mm
■バッテリーパックサイズ	W210 × H42 × D54mm
■本体重量	1.1Kg ※0.2Kgバッテリーパック含
■電源	DC 9V（DC IN 端子）／ DC 9V（専用バッテリー端子）
■ACアダプター	電源：AC100～240V 50/60Hz
	消費電力：50～70VA
	DC出力：9V 2A
■消費電力	9W
■液晶モニターサイズ	7インチ
■テレビ方式	NTSC／PAL／マルチ
■周波数特性	DVD（PCM48KHz再生時）：4Hz-22KHz（±1dB）
	DVD（PCM96KHz再生時）：4Hz-44KHz（±1dB）
	CD：31.5Hz～16KHz（±3dB）
■S/N比	≧80dB
■歪率	≧0.1%
■再生可能ディスク	DVD／DVD-R／CD／CD-R & RW

■出力端子	映像出力／同軸デジタル音声出力×1系統
	アナログ2ch音声出力×1系統
	S映像出力×1系統
	ヘッドホン出力×1系統

※CD-R/RW、DVD-R を使用する場合はディスクまたは作成されるレコーダー等の互換性によって再生できないものがあります。

製造元

株式会社ゾックス

〒231-0033

神奈川県横浜市中区長者町3-8-13ルネ関内プラザ304

フリーダイヤル:0120-602-302

URL:http://www.zox-net.com

お電話でのお問い合わせは：月～金10時～17時※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。

MADE IN CHINA